

###free1###

###name### 様

■MSDN セミナー第7回 理念経営のすすめ方・アマゾン版

7/19(木) 16:00~18:00 中小企業マスターズクラブ・研修室 1,000円

詳しくは URL ; http://www.keiei-tokkunshi.jp/data/mls723lpdf_1_133.pdf

=====

金融機関による事業性評価の現状

6回シリーズ 第3回 事業性評価を知らないで資金調達で「ソ」をする

著者：(株) I & C・HosBizセンター

品質、環境ISO、プライバシーマーク認証取得支援、IT活用支援

石川 昌平

=====

◆事業性評価をうまく利活用しよう

過去を振り返ってみると、

平成19(2007)年9月30日までは基本的には信用保証協会が100%保証

平成19(2007)年10月1日からは責任共有制度導入、20%を金融機関が負担
その結果、他行の動向を牽制し合い、一時的な貸し渋りが発生した。

その後、金融帰化の負担割合を50~80%に変更する案も検討されたが、実現していない。

いまだに、「担保頼り、保証協会頼り」の風刺姿勢から脱皮していない金融機関もある。

(4) 事業性評価とは？

事業性評価とは、財務諸表の数値に表れる定量面だけでなく、財務諸表の数値に表れない
“強み”という定性面も含めて評価するというものである。

たとえば、営業(ノレン)権、市場開発機能、と成長力、知的財産の評価など、詳細は
第5、6回にて解説する。

過去に金融機関がおこなってきた不動産担保評価や決算書類のスコアリングなどとは、全く
異なるものなのである。

1) 発端は「日本再興戦略 改訂2015」(平成27(2015)年6月30日発表)

この中の「I. 日本再興戦略改訂の基本的な考え方」にて、記述しているが、箇条書きに
すると、次の二つである。

①「未来投資による生産性革命の実現」

(設備革新にとどまらず、技術や人材を含める)

②「ローカル・アベノミクスの推進」

(地域に活気溢れる職場と魅力的な投資先を取り戻し、日本全国隅々まで、人材や資金、それを支える技術や情報が自由・活発に行き交う、活力ある日本経済を取り戻すこと。)

この二つを車の両輪として推し進めることによって、日本を成長軌道に乗せ、世界をリードしていく国になることである。

二番目に記述されている「ローカル・アベノミクスの推進」を行政と金融機関が実施していくための施策が「事業性評価制度」である。

この施策の具体化を推進するために、経済産業省と金融庁が連携して平成27(2015)年5月に「ローカルベンチマーク検討会」を立ち上げた。

その後、検討を重ねて、平成28(2016)年3月に「ローカルベンチマーク(略称：ロカベン)について」として発表した。

2)「ロカベンについて」を使いこなそう

ロカベンの利活用については経済産業省から「利用マニュアルと入力ツール」が発表されている。2016年版、2017年版、2018年版と改訂を重ねてきて、改良されているので、是非参照していただきたい。

①利用者・対象者

- ・地域金融機関や政府系金融機関、ファンド、証券会社等の金融機関、各地域の支援センター(地方公共団体等)や商工会・商工会議所等の支援機関
- ・地域企業の経営改善を支援する全国的な組織：中小企業関係団体の全国組織に加え、中小企業基盤整備機構や中小企業再生支援協議会、地域経済活性化支援機構等
- ・経営者自身も課題に気づき、緊張感を持って経営改善に向けた目標の設定や共有、「PDCAサイクル」を機能させるための出発点として利活用

②目指すもの

- ・企業の経営者等と金融機関、支援機関の対話を深める入口として使われること。基本的な枠組み、「入口」であって、それぞれの企業や金融機関、支援機関が独自の視点でより深い対話や理解をする出発点とすること
- ・「産業・金融一体となった地域経済の振興を総合的に支援するための施策」であり、地域経済施策や中小企業施策、地域金融施策の結節点とすること

③すすめ方：2段階方式(マクロ(地域経済、産業動向)とミクロ(個別企業))

「地域の経済・産業の視点と個別企業の経営力評価」の2つの段階から構成される

- 第一段階：地域の経済・産業の現状と見通しの把握：行政、金融機関が行う。
 - ・地域の産業構造 ・雇用状況 ・内外の取引の流れ ・需要構造など

- 第二段階：個別企業の経営力評価と経営改善に向けた対話(健康診断)：金融機関、

企業が行う

◆情報収集の視点

- ・財務情報（定量情報）・・・企業の過去の姿
- ・非財務情報（定性情報）・・・企業の過去から現在までの姿から、将来の可能性を評価

◆ライフステージと取組方法

- ・創業～成長段階のどこで？ 中長期的な衰退が見える段階（黒字ながら先細りが見える、潜在的成長力がありながら苦戦等）
- ・担保に頼らず融資を行うには？ 早めに気づき、対話・支援を行う

次回は、上記2)③イ)項 ◆情報収集 ・財務情報（定量情報）・・・企業の過去の姿について「(5) ロカベンにおける事業性評価(1):財務情報の評価(定量評価)」と題して解説します。

=====

一般社団法人 経営特訓士協会（略称：KTGA）

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

発行責任者： 理事長 平本 靖夫、 編集長：鈴木 香織

配信解除URL：配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。

http://1lejend.com/stepmail/dela.php?no=xxxxxx&a_mail=###mail###